

株式会社ウイング

# さくらノート和歌山のご紹介



# 弊社紹介



- 地域にねざした印刷会社として40年の歩み
- 本づくり、販促支援に強み

|       |  |    |         |
|-------|--|----|---------|
| 創業    | 1972年11月                                     | 設立 | 1981年6月 |
| 資本金   | 2,000万円                                      |    |         |
| 代表者   | 代表取締役 松下 忠                                   |    |         |
| 社員数   | 30名  |    |         |
| 事業内容  | 企画、編集、デザイン、ライティング、撮影、<br>翻訳 広報ツール制作 各種印刷物の制作 |    |         |
| 主要取引先 | 和歌山県、和歌山市、県内自治体<br>県内や大阪、東京の国・公・私立大学 他       |    |         |
|       | 和歌山本社・工場、東京営業所                               |    |         |





## 和歌山市で学ぶ、中学生・高校生に配布しています

### 内容

- 地元で働く人にクローズアップした記事
- やりがい、充足感、苦勞、成功体験などをわかりやすく
- キャリア教育や郷土を知る教材に

### 教育としてのメリット

- 働くことについて早くから、徐々に学べる
- 子どもたちの職業観の育成

### 企業・地域としてのメリット

- ◆ 地元企業の情報を子どもと家族に伝える
  - 県内の企業を身近に感じてもらう
  - 若者の県外への流出を抑制

持続可能な地域づくりにつなげます



## 誌面紹介



▲お客様の気持ちに寄りそった提案を心掛けています。

関係を重視していただき、「一番しゃべりきたん」です。  
3歳から15歳まではバレーを習っていたのですが、学生時代にコンバニヤ近所の飲食店「アルバイト」をはじめました。お客様から「ありがとう」と感謝されるのが嬉しくて、やりやうがいを感しましたね。営業の仕事に「人」を求めたのも、そのときの気持ちよさがきっかけであつたんです。

お客様の気持ちが自動車の購入で、これまでだと、近所の方だった

親が自動車関係の仕事をしてたこともあり、子どもの頃から自動車は身近な存在で大好きでした。運転も好きだし改造も好きです。愛車はもちろんスズキの自動車。スイフトスポーツのマニュアル車で、1人で車でも県外や山道を走りに行きます。すごく楽しんでます。アルバイトを頑張って、貯めたお金で新車を買いました。好きなことを仕事にしたので毎日楽しんでます。

修理を担当してらっしゃるが、ネジをひくつめめるにもそれぞれ違う特徴があるのですね。加減をつけていきます。ネジによって加減が違うんです。故じやない部分も思いっきり締めるも壊れてしまうこともありますし、部分ごとに適切な力加減がいります。同じように見える部分でもそれぞれやり方が違うので、1つずつ先輩に聞きながら覚えていきます。

### 取材協力

株式会社 スズキモーター和歌山  
〒640-8441 和歌山市福原379  
TEL 073-451-2151  
URL <https://www.suzuki.co.jp/dealer/suzukimw/>  
■代表者 代表取締役 中谷 久生  
■設立 昭和41年  
■従業員数 約77人  
スズキ株式会社の製造する、軽四輪・小型自動車及びセニアカーの販売・整備、中古車・部品・用品の販売。



▲働ながらひとつずつ覚えていきます。毎日充実しています。

商談のお礼は手書きで  
■三木 彩葉さん  
駐車場にお客様の自動車が見えるように走っています。そのまま駐車場で用件を聞くことも。その後、整備に連絡したり、商談したりします。掃除をしたり、または自動車を洗ったり、お客様情報をチェックして車検や点検の案内をしたり、見積りを作成したり色々な業務があります。  
商談ではお客様の生活にあった提案をすることが大切です。軽自動車なのか普通自動車なのか、また、「希望の車種はどちらなのか」と、進出することが多いのが、近所での利用が多いのが、家族は何人かなど生活スタイルをできるだけ詳しく確認し、お客様にあったベストな商品を提案します。商談



## That's/天職 営業サービス それがプロの仕事

で、お手紙を歩いて持っていくホストになりました。後日、「手紙を見ました」と来店して、自動車を買ってくれたらなんです。気持ちが通じているらっしゃる、とても嬉しいことなんです。  
書類など覚えるのがたくさんあるので大変な時もありますが、これからはお客様の気持ちに寄り添って仕事をしていきます。

三木 彩葉さん (23歳)  
出身校：和歌山市立河西中学校、和歌山県立和歌山北高等学校（北校舎）  
川端 幹輝さん (18歳)  
出身校：和歌山市立河西中学校、和歌山県立和歌山北高等学校（西校舎）  
株式会社 スズキモーター和歌山  
後はまた来店してもらえたら手紙を送ったり、電話をかけたります。手紙は商談があったその日のうちにあなたかみが伝わるように、手書きで書くようにしています。  
和歌山で就職したくいろいろな企業を探しましたが、そのなかでこの会社のアットホームなことに惹かれました。企業選びは人間

# 誌面紹介

That's/  
**天職**  
【てんしやく】

建設現場監督

## 現場をスムーズに回す役割

建設の現場監督の仕事は、工事が問題なく進むように指示し、チェックしながら、毎日現場に足を運び、実際に作業する施工業者の職人さんらと打ち合わせをして、工事の進行状況や交番、作業分などを確認します。「監督」と言っても、最初の頃は分からなかったことが多く、職人さんに教えてもらっていたという感じでした。それでも努力して知識を蓄え、だんだんと認めてもらえるようになって、現場がスムーズに回り始めるます。より大きな現場を管理できるようになることが、今後の目標です。

この仕事の喜びを感じるのは、何と言っても建物が完成し、お客様から感謝をいただける時です。そしてその完成した建物は、この街に多くの人々を魅了している。自分がかかわった仕事の成果が目に見える瞬間、この仕事の大きな魅力を感じます。

## 年上になってサッカ―

学生時代は部活が生活の中心で、小学生の時からサッカーばかりしていました。父が建設関係の仕事をしていたので、何となく同じような仕事に就くのかという思いはありました。あまり具体的な考えはなかったですが、工業高校に進学したものの、気持ちはサッカー一筋でした。

小さい頃から少年サッカークラブに入っていたので、年上の人に交わってボールを蹴ることが多かったです。先輩や大人の人からかわいがってもらったというイメージが強いですが、建設現場でも同じのチームなので、子ども同士のチームで指導することが増えましたが、自分がかわいがられてきたように、恐ろしく丁寧にチャレンジできる雰囲気づくりをしていきたいですね。

## 普通科出身でも大丈夫

私は高校、大学と工業系の学校を出しましたが、やる気さえあれば、知識や技術はあとかからでも身に付けられるものです。実際、普通科出身の社員もがんばっています。一人前として認められるには少し時間がかかりますが、建設現場はチームで取り組む仕事なので、みんなで助け合いながら、成長している環境だと思います。



株式会社 小池組 建設部

種治 勇基 (33歳) さん

出身校：和歌山県立河野中学校、和歌山県立和歌山工業高等学校

株式会社 小池組  
〒640-8154 和歌山市六番丁26番地  
TEL:073-422-2165  
URL <http://koikegumi.net/>  
■代表者 代表取締役 小池 康之  
■設立 明治41年  
■従業員数 62人  
土木工事全般、建築工事全般、測量業  
建築設計業、宅地建物取引業。

取材協力

この街に残る建物をつくる  
建設現場はひとつのチーム

That's/  
**天職**  
【てんしやく】

接着剤製造

## 体を動かすのが好き

フローリングなど建材を作るために使う木材用の接着剤を作っています。原料をきっちり計量して、機械の中に入れてブレンドさせて作り出す。一度に入れるのは10種類くらい。機械で混ぜた後、段ボールケースや液体用コンテナに詰めっていきます。作業はそれほど難しくはないですが、体力は必要です。機械に原料を入れる際、重い一斗缶を何度も運ぶのが体力勝負。でも、もともと体が動かすのが好きで、毎日作業をする中で私にとってはおもしろい仕事になりました。毎日作業をする中で体力が強くなってきたので嬉しいですね。他のエリアでは職人さんが現場で作業しています。仕上げ材は形状記憶のワイシャツや静電気の発生を抑える生地、またチーム生地のシワ加工など風合いを決めるのに使われています。

## ヒーローはミルコ

本来、動き性なのですが「根性がつくから続けたほうがいいよ」という親のアドバイスから、習っていた空手は保育園から小学校3年まで続けました。その頃のおがけはテレビで見た格闘家のミルコ・クロコップです。学生時代はラーメン屋のバイトをやりましたが、継続できる力がないと感じていました。高校時代、成績が振るわなかった中学3年の時担任の先生がマンツーマンで勉強を教えられました。高校時代、授業に集中せず遊んでいた。社会にでたら通用しない体と厳しい言葉をかけ、社会人について教えてくれた。含めてくれた親や先生に支えられ成長してきたと思います。支えてくれる人への感謝を忘れず、もっと仕事を頑張ろう。さらに力を磨きたいです。

## 年の差があっても楽しい

職場の人はみんな年上で親子ほどの差がある人もいますが、和気あいあいとしていて、仲がいいですね。仕事はそれぞれの持ち場で動いているので、休憩時間に集まって色んなことをしゃべっています。年齢差がからくわからない話はずらしてしまふこともありますが(笑)。職場に若い人が増えてくれたらもっとうれしいです。



三木理研工業 株式会社 製造部

松本 隆成 (22歳) さん

出身校：和歌山県立紀伊中学校、和歌山県立和歌山工業高等学校

三木理研工業 株式会社  
〒640-8441 和歌山市栄谷13-1  
TEL 073-451-2271  
URL <https://www.mikiriken.co.jp/>  
■代表者 代表取締役 三木 保典  
■設立 昭和42年  
■従業員数 約50人  
繊維用仕上げ剤、建材用接着剤などの開発・販売  
シックハウス対策剤、省エネに貢献する蓄熱蓄冷剤。

取材協力



